

## 「風速〇〇m/s」ってどれくらい？

「明日、予想される最大風速は〇〇m/s」「台風を中心付近の最大風速は〇〇m/s」などよく天気予報で聞かれると思いますが、風速〇〇m/sといわれても、あまりイメージがわからない方が多いのではないのでしょうか。今日は、身近な数字に置き換えて考えてみましょう。

風速は、大気（空気）が移動する速さをいい、秒速（1秒間に何m移動したか）で表します。例えば、風速10m/sであれば1秒間に10m移動した（する）という事になります。ということは、10秒あれば、100m移動できます。リオオリンピック陸上競技男子100mの優勝タイムが9秒81ですので、風速10m/sはオリンピック選手並みのスピードという事になりますね。

また、猛烈な台風の最大風速は55m/sを超えます。55m/sですので、1時間（3,600秒）では198,000m（宮古島から西表島を越える距離）を移動します。見慣れた単位（時速）に換算すると198km/hです。新幹線並みの風が吹き荒れている事を想像すると、「猛烈な台風」というのがうなずけますよね。

では、これらの風から受ける力（風圧）はどのくらいになるのでしょうか。1㎡あたりの風圧の計算式は、『風圧（kg重/㎡）=0.05×{風速（m/s）}の2乗』で表せます。たとえば、大人の体の前面積（風圧を受ける面積）が1㎡あるとすると、風速10m/sの風から受ける風圧は、『0.05×10×10=5』、5kgの風圧を受ける事になります。暴風警報の基準である風速25m/sでは約31kg、風速55m/sでは約151kgの風圧です。これではとても立ってはいられませんし、吹き飛ばされてしまいます。建物のドアや窓、自動車が受ける風圧も同じ事です。台風が接近する際は、風圧に耐えられるようしっかりと補強をし、不要不急の外出は控えるようにしましょう。



宮古島地方気象台

検索

宮古島地方気象台ホームページ

<http://www.jma-net.go.jp/miyako/>

お問い合わせ先：宮古島地方気象台

TEL:0980-72-3054(平日のみ/8:30~17:15)